



営農NEWS



抑制トマト栽培での葉かび病、灰色かび、疫病など病害発生に注意しましょう

抑制トマト栽培では、8 月後半から複数の台風襲来やその影響による天候不順で、各種の病害が発生しやすい施設内環境で経過しました。この時期、やや低温で多湿の環境条件が続くと、突発的に葉かび病やすずかび病、灰色かび病、疫病、斑点細菌病などが発生する場合があります。

近年のトマト栽培では、黄化葉巻病の媒介虫タバコナジラミ類や黄化えそ病の媒介虫アザミウマ類、さらにオオタバコガ、ハモグリバエ類、トマトサビダニ、アブラムシ類など重要な害虫が多いため、害虫防除を重点としますが、これから収穫盛期となり、茎葉の繁茂も旺盛になりますと、高湿度の状態が続いて各種病害の発生しやすい環境にもなります。気象 1 ヶ月予報（9 月 1 日発表）によりますと、今後「天気は数日の周期で変わりますが、平年と同様に曇りや雨の日が多い」と予想され、各種病害の発生を助長する条件と考えられます。

このため、今後とも施設内をよく観察し、病害の発生を確認したら早期の薬剤防除に努めてください。

<防除のポイント>

- 1 管理作業として常に、株間の通風をよくするための整枝剪定、樹勢を維持するための適正な灌水や追肥、施設内の適正な温湿度管理などに努めてください。
- 2 被害茎葉や果実などは施設外に持ち出し、放置せずに、袋内で十分に腐熟させるか土中深く埋めます。
- 3 病害の発生を確認したら、早期の防除に努めてください。薬剤散布は出来るだけ晴天の日に行い、薬液が葉裏や下葉にもよくかかるよう丁寧に行うことが重要です。
- 4 薬剤耐性菌の発生を抑制するため、同一系統薬剤の連続散布は避け、ローテーション散布してください。

表 1 トマトまたはミニトマト葉かび病の主な防除薬剤（平成 28 年 9 月 5 日現在）

対象作物 薬 剤 名	ト マ ト		ミ ニ ト マ ト	
	希釈倍率	使用時期／使用回数	希釈倍率	使用時期／使用回数
アフエツフロアブル	2,000 倍	収穫前日まで／3 回以内	2,000 倍	収穫前日まで／3 回以内
ベルコート水和剤	3,000～6,000 倍	収穫前日まで／3 回以内	6,000 倍	収穫前日まで／2 回以内
ペンコゼブフロアブル	1,000 倍	収穫前日まで／2 回以内	1,000 倍	収穫前日まで／2 回以内
ダコニール 1000	1,000 倍	収穫前日まで／4 回以内	1,000 倍	収穫前日まで／2 回以内
ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000～3,000 倍	収穫前日まで／3 回以内	2,000～3,000 倍	収穫前日まで／3 回以内
ゲッター水和剤	1,000～1,500 倍	収穫前日まで／5 回以内	1,500 倍	収穫前日まで／3 回以内

表 2 トマトまたはミニトマト灰色かび病の主な防除薬剤（平成 28 年 9 月 5 日現在）

対象作物 薬 剤 名	ト マ ト		ミ ニ ト マ ト	
	希釈倍率	使用時期／使用回数	希釈倍率	使用時期／使用回数
ゲッター水和剤	1,000～1,500 倍	収穫前日まで／5 回以内	1,500 倍	収穫前日まで／3 回以内
ロブラール水和剤	1,000～1,500 倍	収穫前日まで／3 回以内	1,000～1,500 倍	収穫前日まで／3 回以内
ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000～3,000 倍	収穫前日まで／3 回以内	2,000～3,000 倍	収穫前日まで／3 回以内
フルピカフロアブル	2,000～3,000 倍	収穫前日まで／4 回以内	2,000～3,000 倍	収穫前日まで／4 回以内
セイビアーフロアブル 20	1,000～1,500 倍	収穫前日まで／3 回以内	1,000～1,500 倍	収穫前日まで／3 回以内
アフエツフロアブル	2,000 倍	収穫前日まで／3 回以内	2,000 倍	収穫前日まで／3 回以内
ダコニール 1000	1,000 倍	収穫前日まで／4 回以内	1,000 倍	収穫前日まで／2 回以内

表 3 トマトまたはミニトマト疫病の主な防除薬剤（平成 28 年 9 月 5 日現在）

対象作物 薬 剤 名	ト マ ト		ミ ニ ト マ ト	
	希釈倍率	使用時期／使用回数	希釈倍率	使用時期／使用回数
ランマンフロアブル	1,000～2,000 倍	収穫前日まで／4 回以内	1,000～2,000 倍	収穫前日まで／4 回以内
プロポーズ顆粒水和剤	1,000～1,500 倍	収穫前日まで／3 回以内	1,500 倍	収穫前日まで／2 回以内
フェスティバル水和剤	2,000 倍	収穫前日まで／3 回以内	2,000 倍	収穫前日まで／3 回以内
ダコニール 1000	1,000 倍	収穫前日まで／4 回以内	1,000 倍	収穫前日まで／2 回以内
ペンコゼブフロアブル	1,000 倍	収穫前日まで／2 回以内	1,000 倍	収穫前日まで／2 回以内

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

※JA 全農いばらきホームページでもご覧になれます。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040